INSPECTING APPARATUS FOR TABLET PACKAGE

Patent number:

JP3048143

Publication date:

1991-03-01

Inventor:

SASAMORI KIMIQ, JESUZURA

MITSUYOSHI; KUROSAWA MASAAKI

Applicant:

TOSHIBA SEIKI KK;; TOSHIBA

ENGINEERING CO

Classification:

- international:

B65G47/82; B65G59/06; G01N21/84;

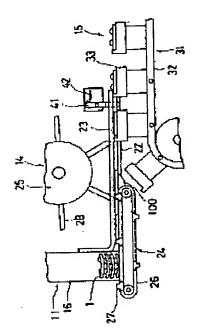
G01N21/90

- european:

Application number: JP19890182535 19890717 Priority number(s): JP19890182535 19890717

Abstract of JP3048143

PURPOSE: To accurately inspect a tablet package by stably feeding said package by a method wherein the supplied tablet package is fed in the first feed part while the warpage is reduced by holding the same from above and below and fed to a discharge part through an inspection part in the second feed part equipped with a plurality of jigs having clips. CONSTITUTION: A tablet package 1 warped in a free state supplied from a supply part 11 by a feed-in conveyor 24 is feld between the upper and lower guide rails 21, 22 of the first feed part 14 to be fed while reduced in its warpage. Subsequently, the package 1 is fed to a discharge part through an inspection part by the support surface of the second feed part 15 and the jigs 33 equipped with the clips holding the package to said support surface under pressure and the tablet package having warpage in a free state is stably fed to be inspected accurately and automatically.



THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑩ 日本国特許庁(JP)

(1)特許出願公開

四公開特許公報(A)

平3-48143

®Int. Cl. ⁵	識別配号	庁内整理番号	49公開	平成3年(1991)3月1日
G 01 N 21/90 21/84 // B 65 G 47/82 59/06	Z C E 101 B	2107-2G 2107-2G 8010-3F 8712-3F 審査請求	未請求	請求項の数 4 (全8頁)

錠剤パツケージの検査装置 ❷発明の名称

②特· 願 平1-182535

顧 平1(1989)7月17日 22出

神奈川県海老名市東柏ケ谷5丁目14番33号 東芝精機株式 夫 公 加発 会补内

神奈川県海老名市東柏ケ谷5丁目14番33号 東芝精懐株式 鍪 @発 明 耂 Ħ

会补内

神奈川県川崎市幸区堀川町66番2号 東芝エンジニアリン 正 @発 者

グ株式会社内

神奈川県海老名市東柏ケ谷5丁目14番33号

神奈川県川崎市幸区堀川町66番2号 東芝エンジニアリング

東芝精機株式会社 の出願人

願 る出 株式会社

弁理士 塩川 修治 個代理 人

細

1. 発明の名称

錠剤 パッケージの 検査 装置

2. 特許請求の範囲

(1) 錠剤パッケージを供給する供給部と、該錠 剤パッケージを検査する検査部と、該盤剤パッ ケージを排出する排出部と、該錠剤パッケージを 上記供給部から搬送する第1搬送部と、該第1搬 送部にて送り込まれる該錠剤パッケージを、上記 検査部を経由して上記排出部へ搬送する第2搬送 部とを有して構成される錠剤パッケージの検査装 置であって、上記第1搬送部は、該袋剤パッケー ジを上下から挟んで鞍錠剤パッケージの反りを少 なくとも該第1搬送部による搬送中には平坦化す る上下のガイドレールを有するとともに、該上下 のガイドレールに挟まれて平坦化される上記袋剤 パッケージをそれらガイドレールに沿って上記第 2 撤送部の関へ送り込む送り込み装置を有して構 成され、上記第2歳送部は、上記第1歳送部の送 り込み端から検査部を経由して排出部に至る循環 経路を循環移動せしめられる複数の搬送治具を有 し、各機送治具に該錠剤パッケージを支持する支 持固を設けるとともに、該錠剤パッケージを上記 支持面に対し挟圧保持するクリップを設けて構成 される錠剤パッケージの検査装置。

(2) 前記第1搬送部の上下のガイドレールが該 第1般送部の送り込み端より更に前記第2般送 部の側に延び、該第2撤送部に送り込まれた前 記憶剤パッケージが、上下のガイドレールの間 に挟まれて平坦化されている状態で、該錠剤パッ ケージを、該搬送抬具の前記クリップにて該股 送治具の該支持面に対し挟圧保持するように構 成される請求項1記載の錠剤パッケージの検査装

(3) 前記第1 撤送部の上ガイドレールが該第1 搬送部の送り込み増より更に前記第2搬送部の側 に延び、該第2搬送郎に送り込まれた前記錠剤 **パッケージが、上ガイドレールと前記機送治具の** 前記支持面との間に挟まれて平坦化されている状 歴で、 該 錠 剤 パッケー ジを、 該 搬 送 治 具 の 前 記 ク リップにて該搬送拾具の該支持面に対し挟圧保持 するように構成される請求項1又は2記載の錠剤 パッケージの検査装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、提剤パッケージの検査装置に関する。

[従来の技術]

錠剤の製造ラインでは、錠剤をパッケージに包装した後、該パッケージの錠剤封入空間に混入する異物の有無、該錠剤の割れの有無等を検査する

査部によるパッケージ1の検査の自動化が、上記 パッケージ1に残留する反りにて妨げられること を認めた。

即ち、反りのある錠剤パッケージは、搬送姿勢を特定化することに困難があり、搬送の動化を安定して行なうことを阻害する。又、反りのある錠剤パッケージは、検査部に設けたカメラにを提供される視野面積が狭く、かつ比較的大きな死界を伴うこととなり(第6図(A)、(B)参照)、検査の自動化を正確に行なうことを阻害する。

本発明は、自由状態で反りのある錠剤パッケージを、安定的に搬送し、かつ正確に検査することを目的とする。

[課題を解決するための手段]

請求項1に記載の本発明は、解刑パッケージを供給する供給部と、該解刑パッケージを検査する検査部と、該解刑パッケージを排出する排出部と、該解刑パッケージを上配供給部から搬送する第1撤送部と、該第1撤送部にて送り込まれる該

必要がある。

従来、上記検査は製造ラインに設けた検査ゾーンに配置される人間の内限によっていた。

[発明が解決しようとする課題]

然しながら、連続的に量座される錠剤パッケージを、人間の肉根によって検査することは、信頼度等の点で好ましくない。

尚、錠剤パッケージの検査を自動的に行なう装置として、錠剤パッケージを供給する供給部と、 該錠剤パッケージを検査する検査部と、該錠剤 パッケージを排出する排出部と、該錠剤パッケー ジを上記供給部から上記検査部を経由して上記排 出部へ搬送する搬送部とを設けて構成されるもの を考えることができる。

ところが、本発明者の検討によれば、第7図に示す如く、袋利パッケージ1の茎板2は原反ロールから巻き出されて包装機に供給されたものであるため、原反ロール段階で付与されていた茎板2の反りがパッケージ1の形状に残留する。そして、搬送部によるパッケージ1の搬送、或いは検

錠剤パッケージを、上記検査部を経由して上記排 出部へ搬送する第2搬送部とを有して構成される 錠剤パッケージの検査装置であって、上記第1数 送部は、該錠剤パッケージを上下から挟んで該錠 剤 パッケージの反りを少なくとも 該第 1 搬送部に よる蝦送中には平坦化する上下のガイドレールを 有するとともに、核上下のガイドレールに挟まれ て平坦化される上記錠剤パッケージをそれらガイ ドレールに沿って上記第2般送部の側へ送り込む 送り込み装置を有して構成され、上記第2数送部 は、上記第1般送部の送り込み増から検査部を経 由して排出部に至る循環経路を循環移動せしめら れる複数の撤送治具を有し、各撤送治具に該錠剤 パッケージを支持する支持面を設けるとともに、 該錠剤パッケージを上記支持面に対し挟圧保持す るクリップを設けて構成されるようにしたもので ある.

請求項2に記載の本発明は、前記第1 撤送部の上下のガイドレールが該第1 撤送部の送り込み項より更に前記第2 撤送部の領に延び、該第2 撤送



部に送り込まれた前記錠剤パッケージが、 上下 のガイドレールの間に挟まれて平坦化されて いる 状態で、 該錠剤パッケージを、 該搬送治具の 前記 クリップにて 該搬送治具の 該支持間に対し 挟圧 保持するように構成されるようにしたものである。

請求項3に記載の本発明は、煎記第1 搬送部の 上ガイドレールが該第1 搬送部の送り込み端とり 更に前記第2 搬送部の側に延び、該第2 搬送部の 以まれた前記錠剤パッケージが、上に レールと前記搬送治具の前記支持面との間、 ないないる状態で、該錠剤、サース を放送治具の前記で、該錠剤、といる を支持面に対し挟圧保持するように構成されるようにしたものである。

請求項4に記載の本発明は、前記搬送治具に、その支持面上に位置する前記錠剤パッケージの送り方向後端縁部と告合する位置決めショルダを設け、該搬送治具の該支持面上に移載された後、前記クリップによる挟圧保持前の状態にある該錠剤パッケージを上記搬送治具の該位置決めショルダ

パッケージが第1数送部から第2数送部に移載される時、該錠剤パッケージは上下のガイドレールの間に挟まれて平坦化された状態を保たれながら、該扱送治具のクリップにてその支持面に対がにはがから解放される。従って、錠剤パッケージは入りがある。で、変数される。数送の方面に移動されるの数送の方面に移動されるの数送の方面に移動されるの数送の方面に移動されるの数送の方面に対して、その数送の方面に対して、を確保される。

又、請求項4に記載の本発明によれば、撤送治・

に押付ける押付装置を、該競送治具の移動 経路に 沿う位置に設けるように構成されるように したも のである。

[作用]

請求項1に記載の本発明によれば、第1 搬送部は自由状態で反りのある錠剤パッケージを上下のガイドレールに挟んで平坦化した状態で、該錠剤パッケージを送り込み装置により供給部がが発送の側へ送り込む。又、第2 搬送部は増送を投送がより上記錠剤パッケーでを 技搬送治具の支持面に挟圧保持することにて平坦 化した状態で搬送する。

従って、自由状態で反りのある錠剤パッケージを第1撤送部と第2撤送部のいずれにおいても、 平坦化した安定状態で撤送できることとなる。 又、検査部内を移動する錠剤パッケージは、第2 放送部にて平坦化された状態で検査され、カメラの視野面積が狭くならず、かつ死界も小さな状態 で、正確に検査され得ることとなる。

又、請求項2に記載の本発明によれば、錠剤

具のクリップにてその支持面上に挟圧保持される 錠剤パッケージは、その挟圧保持の前段階で押付 装置により該機送治具の位置決めショルダにに押付け けられることにて、送り方向の位置決めを確け付け されている。このため、検査部による所定の検査 タイミングに対し、錠剤パッケージを所定を 位置に位置せしめることができ、正確に検査できる。

[実施例]

第1図は本発明の一実施例を示す模式図、第2 図は緩無パッケージの搬送過程を示す模式図、第 3図は搬送治具とガイドレールを示す斜視図、第 4図は搬送治具とガイドレールを示す正面図、第 5図は第4図の側面図、第6図は反りの有無と機 像視野との関係を示す模式図、第7図は錠削パッケージを示す斜視図である。

検査装置10は、第1図に示す如く、鏡剤パッケージ1'を供給する供給部11と、錠剤パッケージ1を検査する検査部12と、錠剤パッケージ1を排出する排出部13と、錠剤パッケージ1を上

記供給部11から搬送する第1搬送部14と、第 1搬送部14にて送り込まれる錠剤パッケージ1 を、上記検査部12を経由して上記排出部13 へ搬送する第2搬送部15とを有して構成される。

供給 即 1 1 は、多数の 髪 利 パッケージ 1 を 積 層 して 収 容 する マガジン 1 6 を、第 1 搬 送 部 1 4 の 上部に設置することにて 構成される。

検査部12は、複数のカメラ17を、第2級送部15の斜め上部に沿って設置することにて構成される。

排出部13は、第2機送部15の出側に配置される良品受入部18A、及び不良品や入部18Bを有するとともに、振り分けシュート19をおするとなり分けシュート19は、カラ17によって機像された錠剤パッケージ1の設めがあるか、該錠剤に異物の混入があるか、該錠剤に割があるか等に基づき、不図示のコントローラにに移動され、第2般送部15の出側から落下する該パッケージ1を良品受入部18Aと不良品受入部

おり、マガジン16の最下位置にあるバッケージ1を送り爪27により払出し、上述の上ガイドレール21及び上サブガイドレール23と下ガイドレール22及び下サブガイドレール100とに挟まれて平坦化される上記パッケージ1をそれらガイドレール21~23、100に沿って搬送する。

送り込みホイール2 5 は、ガイドレール2 1 ~ 2 3、100の上方に位置し、送り込みコンペア2 4 ともに、その外間に一定間隔をおいて複数の送り爪2 8 を備えていまり、送り込みコンペア2 4 の搬送端に速したパッケージ1を更に第 2 搬送部 1 5 の偶に送り込むール 2 1 及び上サブガイドレール 2 3 と下ガイドレール 2 2 及び下サブガイドレール 1 0 0 とに挟まれて平坦化される上記パッケージ1をそれらガイドレール 2 1 ~ 2 3、100に沿って搬送する。

第2 撤送部 1 5 は、第 1 図、第 2 図に示す如く、上記第 1 撤送部 1 4 の送り込みホイール 2 5

18Bのいずれかに振り分ける。

第1 数送部 1 4 は、第2 図、第3 図に示す如く、上ガイドレール2 1、下ガイドレール2 2、上サブガイドレール2 3、下サブガイドレール1 0 0、送り込みコンペア 2 4、及び送り込みホイール2 5 を有して構成される。

上ガイドレール 2 1 及び上サブガイドレール 2 3 と、下ガイドレール 2 2 及び下サブガイドレール 7 2 2 及び下サブガイドレール 7 5 ない下ガイドレール 8 ない出される錠剤パッケージ 1 を上下から 接送中には平坦化する。この時、上下のガイドレール 2 1、2 2 は相対してパッケージ 1 の中央部における錠剤間領域を挟み、上下のサブガイドレール 2 3、100はパッケージ 1の両サイド部をその上面から押えることができる。

送り込みコンベア24は、ガイドレール21~ 23の下方に位置する無端周回状のチェーン26 にて一定間隔をおいて複数の送り爪27を備えて

による送り込み増から検査部12を経由して排出部13に至る循環コンベア31を有し、この循環コンベア31を有し、この循環コンベア31の無場周回状のチェーン32に一定間隔をおいて複数の数送治具33を有している。

更に、検査装置10にあっては、第2因、第3

1 0 0 に挟まれて反りを解消せしめられた平坦 化状態で、第 1 搬送部 1 4 の送り込みコンベア 2 4、及び送り込みホイール 2 5 にて第 2 搬送部 1 5 の側へ送り込まれる。

第2 放送部 1 5 の側に送り込まれたパッケージ1 は、尚ガイドレール 2 1 ~ 2 3 に挟まれて平坦化状態を保持されながら、 放送治具 3 3 の クリップ 3 6 にてその支持面 3 4 に挟圧保持され、 その後ガイドレール 2 1~ 2 3 から離れるとともに検査部 1 2を経て排出部 1 3 の倒へ微送される。

この時、パッケージ1は、検査部12のカメラ17にて撮像されて検査され、その検査結果に基づいて排出部13の良品受入部18A又は不良品受入部18Bのいずれかに排出される。

然るに、上記実施例によれば、下記①~④の作用効果がある。

① 第 1 搬送部 1 4 は自由状態にて反りのある 錠剤パッケージ 1 を上下のガイドレール 2 1 ~ 2 3、 1 0 0 に挟んで平坦化した状態で、 該錠剤 パッケージ 1 を送り込みコンベア 2 4、 及び送り するように構成している。

尚、上述のクリップ 3 6 による挟圧タイミング は前述のクリップ操作カムによる カムフォロワ 3 7 の押勤タイミングの制御にて行なわれる。

次に、上記実施例の作動について説明する。

上記検査装置10にあっては、供給部11のマガジン16に装填され、自由状態で反りのあるパッケージ1が、ガイドレール21~23、

込みホイール25により供給部11から第2 搬送部15の個へ送り込む。又、第2 搬送部15 は搬送治具33に設けたクリップ36により上記錠利パッケージ1を該搬送治具33の支持面34に快圧保持することにて平坦化した状態で搬送する。

②又、錠剤パッケージ1が第1搬送部14から 第2般送部15に移載される時、錠剤パッケージ 1は上下のガイドレール21、22の間に挟まれ て平坦化された状態を保たれながら、該搬送治具 3 3 のクリップ 3 6 にてその支持面 3 4 に挟圧保持され、その後上下のガイドレール 2 1 、 2 2 によるガイドから解放される。従って、錠利バッケージ 1 は第 1 撤送部 1 4 から第 2 撤送部 1 5 に移載される過減段階で、その撤送姿勢を間断なく拘束され、搬送の安定化を確保される。

③銀剤パッケージ1が第1撮送部14から第2 機送部15に移載される時、錠剤パッケージ1は 上サブガイドレール23と機送治具33の支持面 34との間に挟まれて平坦化された状態を保たれ ながら、鼓搬送治具33のクリップ36にてその 支持面34に挟圧保持され、その徒上サブガイド レール23によるガイドから解放される。 従っ て、錠剤パッケージ1は第1機送部14から第2 搬送部15に移載される過渡段階で、その搬送姿 勢を間断なく拘束され、機送の安定化を確保される。

②散送拾具33のクリップ36にてその支持面34上に挟圧保持される錠剤パッケージ1は、その挟圧保持の前段階で押付レバー41により該機

3 図は搬送治具とガイドレールを示す斜視図、第4 図は搬送治具とガイドレールを示す正面図、第5 図は第4 図の側面図、第6 図は反りの有無と機像 機野との関係を示す模式図、第7 図は髪割パッケージを示す斜視図である。

- 10…快查装置、
- 11…供給郵、
- 12…検査部、
- 13…排出部、
- 1 4 … 第 1 撤送部、
- 15…第2量送部、
- 21…上ガイドレール、
- 22…下ガイドレール、
- 23…上サブガイドレール、
- 24…送り込みコンペア、
- 25…送り込みホイール、
- 33…量送治具、
- 3 4 … 支持面、
- 3 6 … クリップ、
- 39…位置決めショルダ、

送治具33の位置決めショルダ39に押付けらることにて、送り方向の位置決めを確実化されている。このため、検査邸12のカメラ17による所定の検査タイミングに対し、錠剤パッケージ1を所定の検査位置に位置せしめることができ、正確に検査できる。

博、上記実施例にあっては、検査部12のカメ ラ17による提供時の役割パッケージ1が鉛直線 に対し傾斜配置されるから、パッケージ1の封入 空間にある錠割3は、重力の作用で最下位置にて ほれ動くことなく安定化する。従って、カメラ 17による提供状態を良好化し、検査精度を向上 できる。

[発明の効果]

以上のように本発明によれば、自由状態で反り のある錠剤パッケージを、安定的に搬送し、かっ 正確に検査することができる。

4. 図面の簡単な説明

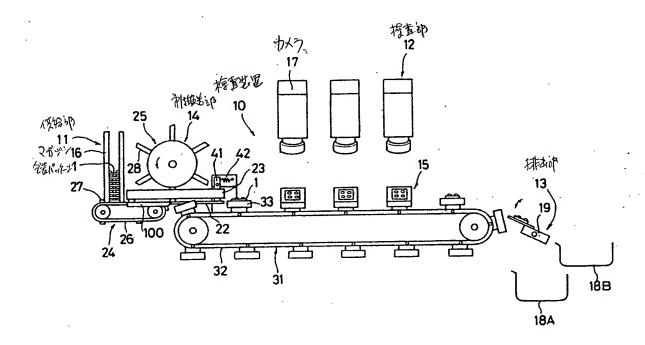
第1 図は本発明の一実施例を示す模式図、第2 図は錠剤パッケージの搬送過程を示す模式図、第

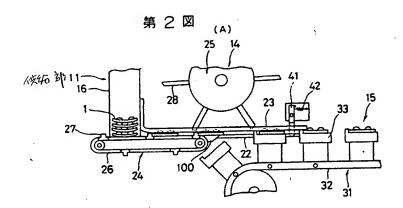
4 1 … 押付レバー、

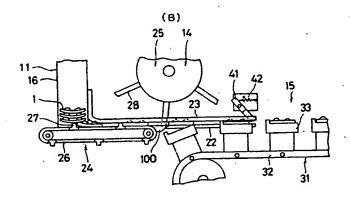
100…下サブガイドレール。

代理人 弁理士 塩川 修治

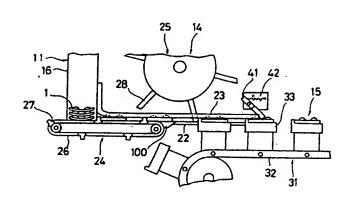
第 | 図



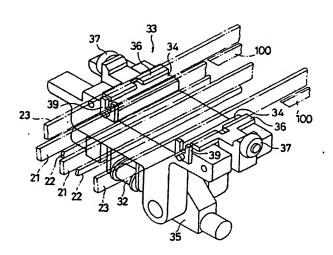




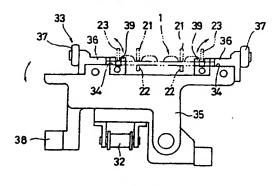
第2図 (c)

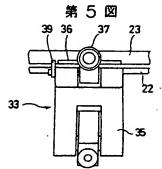


第3図



第 4 図





第 6 図

